

## 年表3 第Ⅲ期 教養講座、公民館教養講座、公民館講座年表(1975年-1988年)

会場：公民館、高井戸青年館(井ノ頭線講座・出張講座)、高円寺会館、東邦信用金庫、下井草出張所、和田堀会館

講座は主なものを抜粋

年	杉並の動き	講座種類・年間テーマなど	実施月・講座テーマ・講師名
1975 昭和50	中央自動車道高井戸ランプ問題起こる	●教養講座 「家庭生活と教育問題を考える」10回 「子どもの本の選び方・与え方」10回	5月「子どもはどう育てるべきか」(金沢嘉市) 7月「子どもの未来を阻むもの」(高橋暁正) 9月「絵本の選び方・与え方」(西内ミナミ) 10月「科学の本と選び方・与え方」(吉村証子) 11月「文庫・手をつなぐ母親」(清水道尾)
1976 昭和51	第1回消費生活展開催 子ども会成人リーダー講習会開催	「教育を考えるために」8回 「子どもの本と民話」8回	6月「体験的教育論ー戦前・戦中・戦後編ー」(高橋鎮一) 11月「杉並のすこしむかしーくらしの移りかわりー明治・大正・昭和」(森泰樹)
1977 昭和52	移動図書 「たびびとくん」開始 ゆとりの時間導入 第2回消費生活展で初めてアルミ缶回収	「子ども文化をめぐる」17回 秋川親子合宿 映画会「光の中に子どもたちがいる」	5月「パーソナリティ」(なだいなだ) 6月「心とからだ」(渡辺淳) 9月「生きることと創造すること」(米倉齊加年)
1978 昭和53	「杉並区立公民館を存続させる会」発足	●公民館教養講座 「次代につなぐ文化ー学び合いを求めて」19回 「小さな公民館祭り」 秋川親子合宿	5月「やわらかい学校ー学校を変える力・親・教師の新たな努力をー」(稲垣忠彦) 6月「ことばときもち」(谷川俊太郎) 6月「社会教育と地域福祉ー地域福祉は手作りー」(大橋謙策)
1979 昭和54	スポーツ振興すすむ 教育委員会に社会教育部が置かれる	●公民館講座 「次代につなぐ文化ー学び合いを求めて」19回 「小さな公民館祭り」 秋川親子合宿 井ノ頭線講座3回	5月「子育てと世直し」(大田堯) 7月「公害に第三者はいない」(宇井純) 9月「私の昭和史」(家永三郎)
1980 昭和55	ボランティア講座始まる	「80年代を拓くー私たちの生活をみつめてー」18回 井ノ頭線講座4回 秋川親子合宿	5月「新しい子育てー子どもの体と心を考えるー」(毛利子来) 6月「いのちを大切にしたいー生きる環境を見直すー」(高木仁三郎) 10月「岐路にたった80年代ー心・地域・ライフスタイルー」(栗原彬)
1981 昭和56		「平和ーわたしたちのくらしと経済からー」19回 映画会「たとえば「障害児教育」」 秋川親子合宿 井ノ頭線講座5回	5月「憲法ーいのちを尊重するくらしー」(星野安三郎) 6月「石油文明を問い直す」(槌田敦) 6月「くらしの中の経済」(暉峻淑子) 6月「平和問題を考えるー日本経済の立場からー」(大内力) 9月「豊かさとは何だろうー水俣を原点としてー」(鶴見和子) 10月「自由ヘーフジ三太郎の目ー」(サトウサンペイ) 10月「福祉と経済」(一番ヶ瀬康子) 10月「橋のない川ー私の生きてきた道ー」(住井すゑ)

年	杉並の動き	講座種類・年間テーマなど	実施月・講座テーマ・講師名
1982 昭和57	『新修杉並区史』刊行 中央図書館開館 婦人の実態調査実施(婦団連による)	「『平和』—くらしの中で 人権を考える—」18回 映画会「世界の人へ」 「にんげんをかえせ」 秋川親子合宿 井ノ頭線講座5回	5月「『IN君の伝記』など—歴史の中の見えない部分を見るために—」(なだいなだ) 6月「知る権利—真実を見るために—」(新井直之) 10月「食糧と核を考える」(大島清)
1983 昭和58	「社会教育行政検討プロジェクトチーム報告書」出る。 老人福祉センター設置	メインテーマなし18回 井ノ頭線講座5回 高円寺会館2回 下井草出張所3回 秋川親子合宿	5月「子どもたちはいま—子ども白書から—」(金田茂郎) 9月「いのちと平和を守る」(高史明) 11月「平和はあなたがつくる」(小林直樹)
1984 昭和59	デイホーム事業始まる 社会教育団体育成始まる	「『平和』—家族をめぐる—」21回 高円寺会館2回 下井草出張所3回 井ノ頭線講座5回 秋川親子合宿 映画と講演「みちことオーサ」「遺言」	5月「親と子ども」(永畑道子) 9月「学びへの旅立ち」(尾形憲) 11月「あらためて平和を考える」(隅谷三喜男)
1985 昭和60	母親クラブ連絡会発足 杉並ボランティアコーナー発足	「『平和』教育—いま・これから—」 「21世紀にむかって」17回 秋川親子合宿 東邦信用金庫2回 井ノ頭線講座4回 高円寺会館3回 映画・話し合い「世界の友へ」 映画「開国」	9月「ニューメディアと人間性」(高榎亮) 10月「子どもの食事を見直そう」(寺田かつ子) 10月「21世紀の地球環境と私たち」(吉田直哉)
1986 昭和61	蚕糸の森公園開園 消費生活展から牛乳パック回収始まる	「『平和』—いま、子ども・女性・高齢者は—」18回 映画「田中正造最後の闘い」(語り 林竹二) 井ノ頭線講座5回 和田堀会館2回 高円寺会館2回 秋川親子合宿	9月「原発ジプシー—安全?必要?—」(堀江邦夫) 10月「差別のない教育を求めて—新しい文化・人間形成へ—」(小沢有作) 10月「共に育ち共に生きる—長崎・障害児就学訴訟—」(大谷恭子)
1987 昭和22	『すぎなみの女性たち~き のう・今日・あした』発行 (教育委員会社会教育部婦人青少年室) 杉並区スポーツ振興会発足 第1回蚕糸の森まつり開催	「『平和』—くらしの中で人権を考える—」19回 映画「授業としての入学試験」 和田堀会館1回 高円寺会館2回 井ノ頭線講座4回 秋川親子合宿	5月「子どもの教育とは何だろう—学校・授業とは」(遠藤豊) 9月「昭和史に学ぶ—愛国心とは—」(藤原彰) 10月「くらしの中の南北問題—パーム油からラーメンまで—」(松井やより)
1988 昭和23	杉並区平和都市宣言	「『平和とは何か』—くらしの中で考える—」18回 井ノ頭線講座4回 高円寺会館2回 和田堀会館1回 秋川親子合宿	6月「胎児からの黙示—ベトナムからチェルノブイリまで—」(綿貫礼子) 6月「人間と死の灰」(荒川俊児) 10月「市民と平和—核戦略の曲り角」(豊田利幸)
1989 平成元	公民館閉館記念行事実施  公民館閉館	公民館の歴史をたどる—今、原点にかえって平和の問題を考える—講演5回 映画会2回「ハーフラ이프」 子ども映画会「ネバーエンディングストーリー」レコードコンサート「田園」音楽会 独唱、コーラス、弦楽器演奏 展示35年間の歴史をたどる(公民館の歴史—公民館講座・成人学級の実績表及び、年表 原水爆禁止運動の記録)閉館によせて—俳句、短歌、華道、絵画	2月(22日)「原水爆禁止運動発祥の原点にかえって」(安井田鶴子)「憲法と平和」(永井憲一)(23日)「私と彫刻」(佐藤忠良)(25日)「生涯学習と市民自治」(篠原一)(26日)「平和・世界の中の日本」(西川潤)  3月(31日)

講座記録・テープの一部は 社会教育センターに保存されている